幸せ実感広め隊かわら版【vol.1】

～「幸せ実感広め隊第１回ミーティング」を開催～

日　時　平成２７年６月１９日（金）午後６時３０分～午後８時４５分
場　所　市役所西庁舎３階研修室
メンバー　２０代から８０代までの市民のみなさんと有志職員　計３０人
アドバイザー　たかさん（関西大学社会学部教授草郷孝好氏）

「ながくて幸せ実感調査隊」からバトンを受け継ぎ「ながくて幸せ実感広め隊」を結成しました。

まずは、事務局からガイダンスで「ながくて幸せのモノサシづくりとは？」を説明し、「幸せ実感調査隊」が行ったアンケート結果の概要を伝え、今年度の活動について趣旨や方向性を説明しました。

～ながくて幸せ実感広め隊　活動の趣旨～
長久手市の中で、幸せな地域づくりにつながる活動を掘り起こし、その活動に関わる市民やグループ活動にスポットライトをあて、それらを幅広く市民に紹介することで、幸せを育み、幸せ感の高いまち長久手の実現を目指します。

・ながくて幸せ実感広め隊結成！

★こんなことを試していきたいと考えています！

- ながくての幸せづくりにつながる活動に取り組む市民やグループの掘り起こし
- 具体的に共感できる活動内容の紹介
- その活動の伸びを測るモノサシを考えてみる
- 「幸せ実感UP最前線！」コラム化
- 「幸せ実感フォーラム」実践活動の報告
- 「幸せ実感トークセッション」がんばっている人たちのトークショー

2015/6/19

始めにグループで自己紹介

その後は、５つのグループに分かれて自己紹介。名前＆ニックネーム、「長久手がこんな幸せいっぱいのまちになったらいいなぁ」、「幸せ実感広め隊ではこんなことしたい！」を紹介しました。ニックネームでは、「名前とまったく関係ないのになんで？！」など、和気あいあいとなりました。

長久手がこんな幸せいっぱいのまちになったらいいなぁ【抜粋】

・気軽にあいさつができる明るいまち
・心身ともに健康で仲間意識があるまち
・「ありがとう」が言い合えるまち
・隣や近所がみんな顔見知りであるまち
・ひとにやさしいまち
・笑顔がたくさんのまち
・友達・相談できる人がたくさんいるまち
・皆が誰かとつながり、助け合えるまち
・孤独さを感じないまち

幸せ実感広め隊ではこんなことしたい！【抜粋】

・とにかく色々な人に出会いたい！
・趣味に関して年齢関係なくつながれる場をつくりたい
・幸せな人を見つけたい
・高齢化が進み、単身世帯の方が増えるのでその方々を元気にしたい
・生きていてよかったと実感したい
・若い人や外国人の方に街の良さを知ってほしい！

和気あいあいとグループワーク

打ち解けたあと、「アンケート結果から読み取れること」をテーマにワークショップ形式で活発な意見交換を行いました。

アンケート結果から読み取れること【抜粋】

・子育て世代の幸せ感が高いのはサービスが充実しているから
・50 代は仕事の責任もかかれば、子どもにお金がかかるため幸せ感が低い
・地域の重要性を大切にしたいと思っている
・香流川はまちなかの身近な自然として貴重
・西部は住宅が密集しており、東部は屋外の遊び場がいっぱいある
・コミュニティに興味のある人は多い、でも参加はできていない
・地域の活動や行事に参加が少ないのは、周知方法に問題ありでは
・新住民にとっては身近な所に頼りになる人が少ない
・行事にどうかかわっていいかわからない

次回はいよいよ幸せ実感広め隊の活動内容や紹介方法を話し合っていきます。

【事務局　長久手市行政経営部経営管理課　TEL0561-56-0600】